

IVUS にあまり習熟できていない私にとっては有意義なセッションでありました。
ポイントをなまで画像を見ながら説明いただくと書物で読むのに比べて数段わかりよく納得できました。

得られる画像

Blood Speckle	血球成分のきらきらとした粒状のエコーが血流の動きを持っているのが特徴である
Shadowing	いわゆる石灰化病変などで後面エコーがぬけてしまっている
Guidewire	カテーテル近傍の高輝度 spot echo と Shadowing
Ring down	カテーテル周囲のもやっとした像
NURD	回転ムラで生じる カテの曲がりに注意
Air Bubble	輝度が高く全体が暗い像 フラッシュは必ず体外で行う
Reverberation	多重エコー(等間隔で並ぶエコー像)
Contrast 剤	low エコー

病変

Calcification	高輝度エコーに shadow を伴う 表在性と深在性に分類される
Thrombus	Speckled pattern で可動性がある micro channel 内に Blood Speckle が認められる
Prolapse	ステント内からはみ出た内膜
Dissection	内膜の断裂により生じる 中膜エコーの sonolucent zone の連続性を観察する Plaque の裏側の Blood Speckle を認める
Lipid Lake	エコー輝度の低いブランク像
Plaque rupture	Ulceration と高輝度の Fibrous Cap

時間的にやや不足な感じがしたのは私のようにあまり IVUS に親しんでいないものだけかもしれない。グループの中にもほとんど経験の無いものからかなり読まれている先生までいたような気がしました。あらかじめ参加者の IVUS 経験を問われてチームわけをされたらいかがでしたでしょうか。